

教育警察常任委員会

教育庁関係の補正予算は災害復旧に19億円、苓洋高校ほか34校の施設改修費17億5100万円。JR南阿蘇鉄道の運休で通学困難となった生徒の通学支援に1億4200万円。スクールカウンセラーの派遣費9500万円。家庭教育支援の推進に関する施策、教育委員会の点検及び評価報告書の提出の報告について審議され、可決しました。

警察関係では被災地防犯アドバイザーの配置、警察施設災害復旧費(免許センターなど)、交通流監視カメラの整備費など16億3300万円の増額補正が可決されました。

未指定文化財についてもなんらかの措置をという意見ができました。政教分離の視点から宗教活動を支援されるものでない地域コミュニティの維持ということで国会で答弁されていると文化課からこたえられました。私は教育委員会の評価報告の中でフッ化物洗口が目標になっているのはおかしいのではないかとということと、食育推進について、また、消費者教育の重要性を訴えました。

一般質問

9月16日、議員になって2回目の一般質問でした。初日2人目。今回は傍聴席に後援会長でもあり、先の参議院選挙で闘った後援会長のあべ広美さんの姿も見え心強かったです。質問と答弁の概要です。

① 被災された県民の「すまい」の再建について

熊本城より大切にされていないと感じている被災者の思いから感じる「すまい」の再建に関する知事の思いを聞きたい。
知事…「ゆとり」「あたたかさ」「ふれあい」に配慮した仮設が痛みの最小化につながる。寄り添いながらくらし生活の再建に全力で取り組む。

② 福祉避難所運営の問題と対策及び地域の指定避難所の充実について

福祉避難所がうまく機能しなかったことについて問題認識と対策について、また、地域の避難所の充実についての取り組みはどうするのか。

健康福祉部長…今後アンケート調査や関係団体等からご意見を伺って課題の抽出や検証を行い今後にいかして参る。地域避難所についても地域の実情に応じて市町村と連携しながら対策を進める。

③ 被災された障がい者や高齢者等の生活再建について

応急仮設のバリアフリー化と地域コミュニティの重要性とやさしいまちづくり、福祉の観点からの「すまい」の再建はどうしていくのか？

健康福祉部長…バリアフリーに対応した新たな仮設住宅の整備を進める。恒久的なすまいの確保に関しては低コストで地震に強い「くまもと型復興住宅」において普及を図っていく。災害公営住宅についても状況に応じた整備について支援を行う。「地域支え合いセンター」において安否確認など取り組む。被災者のニーズに寄り添いながらきめ細かい対応を行う。

④ 被災後ペットとの同行避難について

仮設住宅や再建住宅でのペットとの暮らしの保証についてどう取り組むのか？

健康福祉部長…仮設の入居者に巡回相談会を開催する。保護した被災ペット対策としては広域的な取り組みを行う。

⑤ 学校の創造的復興のための心のケア、身体的なケア及び経済的なケアについて

教育長…職員のカウンセリングや管理職への指導助言など支援を行なっている。長期化するケースもあるので8月から全ての学校でストレスチェックの調査を実施。

子ども達の身体的な健康について、民間団体の協力を得て不足する栄養バランスに考慮した給食の提供に努めている。運動不足も課題と捉え機会の確保に取り組んでいる。

経済的なケアとしては県立高校の寮やセミナーハウスを臨時の寮として活用することにし、準備を進めている。

⑥ 選挙投票率の向上について

18歳選挙権が始まり参議院選挙から投票できたが、全国的にも投票率は低く、熊本県は地震の影響もありましたがそれよりも低い状況。大学生や社会人になっている18歳19歳の投票行動啓発をどうしていくのか？

選挙管理委員会委員長…「選挙出前授業」の実施をし、専門学校等へもアプローチしていく。不在者投票についても丁寧に説明する。大学キャンパス内での設置の検討を働きかける。

質問を終え、具体的な答弁はなかなか引き出せませんでしたが、次の日の新聞に「くらし」の再建について質問したことが掲載され、地域の方が電話してこられました。「岩田さん、ありがとう。やっぱりくらしの再建が最優先ばい。いまみなし仮設に移ったけど、これから先が不安でたまらん。頑張ってくれてうれしい。」と泣きながら話をされました。「これからも声を伝えます。」と言いました。ペットとの同行避難についても毎日のように新聞に取り上げられるようになりました。啓発になったかなと思います。



活動報告

8/4

教育警察常任委員会視察

教育センター、装飾古墳館、熊本高校へ行きました。熊本高校は被害もひどくプレハブ校舎ができていました。まだまだこれからです



熊本高校の仮設プレハブ校舎

8/5

有明海・八代海再生、地球温暖化防止特別委員会視察

河内塩屋漁港で、地震大雨の後流れてきた流木被害を視察。その後長洲町の干潟での浄化実験でアサリの稚貝の様子を視察しました。川から砂の流出がなくなってヘドロだらけになっている干潟の浄化は効果が出ているようですが、抜本的ではないです！



河内塩屋漁港に流れてきた流木

8/6

熊教組 菊池支部教育研究集会 上益城支部教育研究集会

8/7

熊本県動物管理センター視察

8/18

地方議員交流会

8/19

障害者の自立と政治参加を進める全国ネットワーク熊本大会

8/24

県政報告会in中央区

9/2

よか隊ネットの方々と益城総合体育館で早朝見守り

9/12~10/4

9月定例議会

9/13

朝の街頭行動

9/15

日通旧友会定期総会

9/16

一般質問

9/16

情報労連定期大会

9/18

井関熊本労働組合定期大会

9/19

女性の参加が政治を変えるデンマークセミナー講演会シンポジウム



デンマークのアンニヤ夫妻と

デンマークのフン島市議アンニヤさんを迎え、デンマークでの女性参画について、また、福祉や教育について学びました。個々人がとても大切にされていると感じました



朝の街頭行動

9/24

若葉校区住民説明会(下水処理場問題について)

秋津浄化センターが地震で被害が大きく、若葉にある東部浄化センターに集約する話と小山戸島地区の酪農で出る家畜排泄物の処理も若葉の処理場だという市の説明を受けました。住民は納得がいけないと反対意見で1回目は終了しました。



山都町で県政報告会

9/25

若葉小学校運動会

9/27

特別委員会(有明海・八代海再生及び地球温暖化防止特別委員会)

9/28

常任委員会(教育警察委員会)

10/1

山都町にて県政報告会

10/6

第2回県政報告会in中央区

10/23

帯山にて県政報告会

10/11~10/13

教育警察委員会管外視察

11/8~11/10

特別委員会管外視察